

あなたの声をお聴かせください！ 和光市男女共同参画意識調査



和光市男女共同参画推進係
「わこうさん」

調査へのお願い

市民の皆様には、日ごろから市政へご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

和光市は、平成17年4月に「和光市男女共同参画推進条例」を施行し、市民、事業者の皆様とともに男女共同参画社会の実現に向けて、計画的に施策を進めております。また、平成23年3月に「第2次男女共同参画わこうプラン」の満期を迎えることから、「第3次男女共同参画わこうプラン」の策定に向けて審議を進めております。

つきましては、これら取組の一環としまして、このたび、市内にお住まいの皆様の意識と実態を把握するため、20歳以上の市民の方2,000人を無作為に選ばせていただき、「和光市男女共同参画意識調査」を実施させていただく運びとなりました。

この調査で出された結果は、和光市男女共同参画施策の基本的指針である「第3次男女共同参画わこうプラン」を策定するための基礎資料とさせていただき、今後の男女共同参画施策へと反映してまいりたいと存じます。

市民の皆様には、大変お忙しいところお手数をおかけしますが、本調査の趣旨を何卒ご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成22年6月

和光市長 松本 武洋

ご記入にあたって

- アンケートの記入は、封筒のあて名のご本人にお願いします。
- 質問ごとにあてはまる回答の番号を選び、○で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は（ ）内にその内容を具体的にご記入ください。
- 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、【 】内のことわり書きをよくお読みください。また、矢印（→）のあるところは、矢印に従ってお進みください。
- 記入は、鉛筆又は黒・青のボールペンでお願いします。
- すべてのご記入が終わりましたら、お手数ですが記入もれがないかお確かめの上、同封の返信用封筒（切手は必要ありません）に入れて、6月15日（火）までにご投函ください。

※調査は、無記名であるため、個人が特定されることは一切ございません。また、調査結果は、計画策定および男女共同参画施策の推進以外の目的に利用することはございません。

《問い合わせ先》

和光市企画部人権文化課人権担当
〒351-0192 和光市広沢1番5号
TEL 048-424-9088 FAX 048-464-1234
E-MAIL a0400@city.wako.lg.jp

男女共同参画に関する意識について

問1 あなたは、次にあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

(○はそれぞれ1つつ)

	非常に優遇されている	男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	男女の地位は平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	非常に優遇されている	女性の方が優遇されている
ア 家庭で	1	2	3	4	5		
イ 地域で	1	2	3	4	5		
ウ 職場で	1	2	3	4	5		
エ 学校で	1	2	3	4	5		
オ 法律や制度で	1	2	3	4	5		
カ 社会通念・慣習などで	1	2	3	4	5		
キ 社会全体で	1	2	3	4	5		

問2 「男は仕事、女は家庭」という性別による固定的な役割分担意識に同感しますか。

(○は1つ)

1 同感する	3 どちらともいえない
2 同感しない	4 わからない

▶【問2で「同感する」と回答された方のみにおたずねします。】

問2-1 同感する理由は何ですか。(○は2つまで)

1 日本の伝統・美德だと思うから	4 個人的にそうありたいと思うから
2 役割分担をした方が効率が良いと思うから	5 その他 ()
3 子どもの成長にとって良いと思うから	6 理由を考えたことはない

▶【問2で「同感しない」と回答された方のみにおたずねします。】

問2-2 同感しない理由は何ですか。(○は2つまで)

1 男女平等に反すると思うから
2 女性が家庭のみでしか活躍できないことは、社会にとって損失だと思うから
3 男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思うから
4 一方的な考えを押しつけるのは良くないと思うから
5 少子高齢化に伴う労働力の減少に対応するため
6 その他 ()
7 理由を考えたことはない

家庭生活について

問6 あなたの家庭では次のことについて、主にどなたが行っていますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

	主として男性	共同して分担	主として女性	その他	該当しない
ア 家事（炊事・洗濯・掃除など）	1	2	3	4	5
イ 子育て（子どもの世話、しつけ、教育など）	1	2	3	4	5
ウ 介護（介護の必要な親の世話、病人の介護など）	1	2	3	4	5
エ 地域の行事への参加	1	2	3	4	5
オ 自治会、PTA活動	1	2	3	4	5
カ 生活費の確保	1	2	3	4	5
キ 家計の管理	1	2	3	4	5
ク 重大事項の決定（高額な商品や土地、家屋の購入など）	1	2	3	4	5

問7 あなたが平日や休日に、家事・子育て・介護にかかわる時間はどのくらいですか。

(○はそれぞれ1つずつ)

	なし	1時間未満	1～3時間未満	3～5時間未満	5～8時間未満	8時間以上
平日	1	2	3	4	5	6
休日	1	2	3	4	5	6

問8 今後、男女がともに、家事・子育て・介護に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

- 1 学校で男女平等意識を育てる教育を推進する
- 2 男女の役割分担をなくすための啓発活動をさらに進める
- 3 育児休業・介護休業制度の一層の普及を図る
- 4 企業が男女ともに仕事と家庭生活を両立できる職場環境を整える
- 5 労働時間を短縮する
- 6 フレックスタイム制や在宅勤務などを普及させる
- 7 その他（



地域参加について

問 9 あなたは、過去3年間に次のような活動に参加したことがありますか。また、今後参加してみたいですか。(あてはまるものすべてに○)


	自治会、商店街等の地域活動	保育園・幼稚園等の保護者会、学校のPTA活動	子ども会や子どものスポーツチームの指導や世話	趣味やスポーツの活動	地域の仲間が集って行う勉強会や研究会	環境問題、消費者問題、リサイクル等の市民活動	高齢者や障害者の介護・介助等のボランティア活動	審議会・委員会などの政策決定に関わる活動	その他の活動	参加していない・参加したいとは思わない	参加していない・参加したい
ア 過去3年間に参加したことがある活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
イ 今後参加してみたい活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

↓
【問9でアとイのいずれかで「10」と回答された方のみにおたずねします。】

問 9-1 活動に参加していない・参加したいとは思わない理由は何ですか。(○は3つまで)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 仕事・学業・家事が忙しいから 2 趣味など自分の楽しみに時間を使いたいから 3 経済的負担が大きいから 4 家族の理解が得られないから 5 参加方法などの情報が得られないから 6 健康上の理由から 7 興味のある活動がないから 8 その他() 9 特に理由はない |
|--|

問 10 現在、自治会、PTAなどの役職、議員や行政委員（審議会・委員会など）における女性の割合が低い傾向にありますが、その理由は何だと思えますか。(○は3つまで)

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 女性は指導力が低いというような能力に対する偏見があるから 2 女性は控えめな方がよいという社会意識があるから 3 女性の登用に対する認識や理解が足りないから 4 地域の会長や政策決定の場に出られるような女性の人材がないから 5 男性になる方がよい(なるものだ)と思っている人が多いから 6 女性自身が役職に対する関心がないから 7 女性が女性の活躍をはばむ雰囲気があるから 8 女性が経験や力をつけるチャンスがないから 9 その他() |  |
|--|---|

配偶者や恋人からの暴力について

問 11 あなたは、次のようなことが夫婦（事実婚や別居中を含む）や恋人の間で行われた場合、それを暴力であると思いますか。（○はそれぞれ1つずつ）

	どんな場合でも 暴力にあたる	暴力の場合と そうでない場合 がある	暴力にあたる とは思わない
平手でぶつ、足でける	1	2	3
身体を傷つける可能性のある物で、なぐる	1	2	3
突き飛ばしたり、壁にたたきつけたりする	1	2	3
打ち身や切り傷などのケガをさせる	1	2	3
骨折させる	1	2	3
刃物などを突きつけて、おどす	1	2	3
ドアをけったり、壁に物を投げて、おどす	1	2	3
なぐるふりをしておどす	1	2	3
物を投げつける	1	2	3
何を言っても、長時間無視し続ける	1	2	3
交友関係や電話、郵便物等を細かく監視する	1	2	3
「誰のおかげで生活できるのか」などと言う	1	2	3
大声でどなる	1	2	3
人格を否定するような暴言を吐く	1	2	3
生活費を渡さない	1	2	3
仕事をやめさせる	1	2	3
いやがるのに、性的な行為を強要する	1	2	3
見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	1	2	3



問 13 あなたはこれまでに、あなたの配偶者や恋人から、次のような行為をされたことがありますか。(○はそれぞれ1つずつ)



	あ っ た 何 度 も	あ っ た 1、 2 度	な い ま っ た く
なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する行為を受けた	1	2	3
人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた	1	2	3
生活費を渡さない、お酒、ギャンブル、異性に生活費を使い込む、お金の使途を細かくチェックする、仕事をやめさせるなどの行為を受けた	1	2	3
いやがっているのに、性的な行為を強要された	1	2	3



【問 13 で 1 つでも「何度もあった」「1、2度あった」と回答された方のみにおたずねします。】

問 13-1 あなたが、その相手の行為を受けたのはいつ頃ですか。(あてはまるものすべてに○)

	あ っ た こ の 1 年 に	年 こ の 2 あ っ た 5	あ っ た そ れ 以 前 に
なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する行為を受けた	1	2	3
人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた	1	2	3
生活費を渡さない、お酒、ギャンブル、異性に生活費を使い込む、お金の使途を細かくチェックする、仕事をやめさせるなどの行為を受けた	1	2	3
いやがっているのに、性的な行為を強要された	1	2	3

問 13-2 あなたはこれまでに、その相手の行為によって、命の危険を感じたことがありますか。(○は1つ)

1 感じたことがある

2 感じたことはない

問 13-3 あなたはこれまでに、その相手の行為によって、ケガをしたり、医師の治療を受けたことがありますか。(○は1つ)

1 ケガをして医師の治療を受けた

2 ケガをして医師の治療が必要となる程度であったが、治療は受けなかった

3 ケガをしたが、医師の治療が必要にならない程度であった

4 ケガはしなかった

問 13-4 あなたが、その行為を受けた時に、あなたのお子さんはそれを目撃しましたか。

(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1 目撃していた | 3 目撃していない |
| 2 目撃していたかどうかはわからない | 4 子どもはいない |

問 13-5 その相手は、あなたのお子さんに対して、あなたがされていたのと同じ行為をしたことがありましたか。(○は1つ)


- | | |
|---------|-----------|
| 1 あった | 3 なかった |
| 2 わからない | 4 子どもはいない |

問 13-6 あなたは問 13 であげたような行為を受けたことについて、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|------------|-----------------|
| 1 相談した | 2 相談できなかった | 3 相談しようとは思わなかった |
|--------|------------|-----------------|

【問 13-6 で「相談した」と回答された方のみにおたずねします。】

問 13-7 あなたが相談した人(場所)を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 家族・親せき | 8 弁護士・家庭裁判所 |
| 2 友人・知人 | 9 3～8以外の公的機関 |
| 3 警察 | 10 医師・カウンセラー |
| 4 人権擁護委員 | 11 民間の相談機関 |
| 5 役所の相談窓口・電話相談など | 12 学校関係者(教員・スクールカウンセラー) |
| 6 配偶者暴力相談支援センター・婦人相談センター | 13 その他() |
| 7 民生・児童委員 | |
- 

【問 13-6 で「相談できなかった」または「相談しようとは思わなかった」と回答された方のみにおたずねします。】

問 13-8 誰(どこ)にも相談しなかったのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 誰(どこ)に相談してよいのかわからなかったから |
| 2 恥ずかしくて誰にも言えなかったから |
| 3 相談しても無駄だと思ったから |
| 4 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから |
| 5 相談窓口の担当者の言動により、不快な思いをすと思ったから |
| 6 自分さえ我慢すれば、このまま何とかやっていくことができると思ったから |
| 7 世間体が悪いから |
| 8 他人を巻き込みたくないから |
| 9 思い出したくないから |
| 10 自分に悪いところがあると思ったから |
| 11 相談するほどのことではないと思ったから |
| 12 その他() |

問 14 あなたはこれまでに、職場・学校・地域で、次のような不愉快な経験をしたことがありますか。職場、学校、地域ごとに、該当するものすべてに○をつけてください。

	職場	学校	地域
いやがっているのに卑猥な話を聞かされた	1	1	1
「女（男）のくせに」「女（男）だから」と差別的な言い方をされた	2	2	2
異性に身体をさわられた	3	3	3
宴会でお酒やデュエットを強要された	4	4	4
交際を強要された	5	5	5
性的行為を強要された	6	6	6
性的な噂をたてられた	7	7	7
結婚や異性との交際についてしつこく聞かされた	8	8	8
容姿について傷つくようなことを言われた	9	9	9
帰宅途中などに後をつけられたり、つきまとわれたりした	10	10	10
プライバシーに関することや性的な内容の手紙や電話を受けた	11	11	11
ヌード写真や卑猥な雑誌を目につくところに置かれたり、はられたりした	12	12	12
その他（ ）	13	13	13
特にない	14	14	14

仕事について

問 15 あなたは、今、収入を伴う仕事に就いていますか（出産や育児・介護のために休んでいる場合は働いていると考えてください）。（○は1つ）

1 会社員・団体職員	5 専業主婦・専業主夫
2 自由業・自営業・家業	6 学生
3 パート・アルバイト	7 無職
4 公務員・教員	8 その他（ ）



問 16 へお進みください。

【問 15 で「1 会社員・団体職員」「2 自由業・自営業・家業」「3 パート・アルバイト」「4 公務員・教員」と回答された方のみにおたずねします。】

問 15-1 あなたは現在以下のような立場にありますか。（○は1つ）

1 事業主・経営責任者	4 職場の責任者・チーフ・係長など
2 会社などの役員	5 上記のような立場にはいない
3 役員以外の管理職（部長・課長）	



問 16 以下の事柄のうち、あなたの職場であてはまるものはありますか。現在お勤めでない方は過去の経験からお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 希望職種に就く機会に男女差がある
- 2 女性は昇進・昇格が遅い、または望めない
- 3 教育・訓練を受ける機会に男女差がある
- 4 出張、海外勤務、転勤体制に男女差がある
- 5 定年の年齢に男女差がある
- 6 男女間で賃金・手当に差がある
- 7 お茶くみや雑用は主に女性がする
- 8 男性は育児・介護休業を取得できない、または取得しにくい
- 9 女性に対して、結婚・妊娠・出産による退職の慣行がある
- 10 服務規律や就業規則としてセクシュアル・ハラスメント防止のための規定がなされていない
- 11 セクシュアル・ハラスメントを受けたときの相談・苦情の窓口がない
- 12 その他 ()
- 13 これまで働いたことはない

問 17 働くことを希望する女性が働き続けるのに必要なことは何だと思いませんか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 給与等の男女格差を廃止する
- 2 在宅勤務やフレックスタイム制度など、柔軟な勤務制度を導入する
- 3 セクシュアル・ハラスメントのない職場環境をつくる
- 4 知識・技術等の研修機会を確保する
- 5 女性の昇進等の機会を男性と平等に確保する
- 6 女性自身が意欲・能力を高める
- 7 代替要員の確保など、育児休業や介護休業を取得できる環境をつくる
- 8 育児休業・介護休業中の賃金その他の経済的保障を充実する
- 9 育児や介護等のため退職した人の再雇用制度を導入する
- 10 保育サービスを充実する
- 11 介護サービスを充実する
- 12 家族の理解・協力
- 13 その他 ()
- 14 わからない

問 18 育児休業や介護休業は男女ともに利用できる制度ですが、あなたの職場の人がこれらの制度を利用することについて、あなたはどのように思いますか。現在お勤めでない方は過去の経験からお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	全く抵抗がない	抵抗がない	多少抵抗がある	かなりの抵抗がある
ア 女性が育児休業をとることについて	1	2	3	4
イ 女性が介護休業をとることについて	1	2	3	4
ウ 男性が育児休業をとることについて	1	2	3	4
エ 男性が介護休業をとることについて	1	2	3	4



問 19 女性の働き方についてお伺いします。
以下について、下の選択肢の中からそれぞれ1つずつ選び、番号を記入してください。

問 19-1. 【女性の方】あなた自身の働き方は、どれにあたると思いますか。
(未婚の方は結婚した場合に自分が望む働き方をお答えください。)

問 19-2. 【男性の方】あなたの妻の働き方は、どれにあたると思いますか。
(未婚の方は結婚した場合に相手に望む働き方をお答えください。)

問 19-3. 【すべての方】あなたの母親の働き方は、どれに近いですか。

問 19-4. 【すべての方】一般的に、女性の働き方について、あなたが望ましいと思うのはどれですか。

<選択肢>

- | | |
|--|--|
| 1 結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている (いた) | |
| 2 子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続けている (いた) | |
| 3 子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続けている (いた) | |
| 4 結婚するまでは仕事を持たず、結婚後または子育て終了後から仕事を持っている (いた) | |
| 5 子どもができるまで仕事をもち、子どもができたなら家事や子育てに専念している (いた) | |
| 6 結婚するまでは仕事をもち、結婚後から家事や子育てに専念している (いた) | |
| 7 仕事はもっていない (いなかった) | |
| 8 その他 () | |
| 9 わからない | |



【問 15 「あなたは、今、収入を伴う仕事に就いていますか。」で「5 専業主婦・専業主夫」「6 学生」「7 無職」「8 その他」と回答された方のみにおたずねします。】

※現在、収入の伴う仕事に就いている方は、問 21 へお進みください。

問 20 あなたが現在仕事をしていないのはどのような理由からですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 経済的に働く必要がないから | 9 高齢者や病気の家族の世話をしているから |
| 2 自分のやりたいことが出来るから | 10 現在、学校に通っているから |
| 3 家にいるのが当然だから | 11 高齢だから |
| 4 家事の負担が大きいから | 12 働くことに向いていないから |
| 5 育児の負担が大きいから | 13 働くことが好きでないから |
| 6 健康や体力に自信がないから | 14 その他 () |
| 7 希望どおりの仕事を得られないから | 15 特に理由はない |
| 8 配偶者や子どもなど家族が望まないから | |

問 20-1 今後、働きたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|--------------|---------|
| 1 働きたい | 2 働きたいとは思わない | 3 わからない |
|--------|--------------|---------|

問 20-2 今後、働くとしたら、どのような形で働きたいですか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|----------------|------------------|
| 1 正社員・正職員 | 4 家業の手伝い | 7 その他 () |
| 2 パート・アルバイト | 5 家での内職 | *SOHO |
| 3 自分で事業経営 | 6 SOHO* など在宅勤務 | スモールオフィス、ホームオフィス |

健康について

問 21 あなたは、性感染症の予防方法を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

→【問 21 で「知っている」と回答された方のみにおたずねします。】

問 21-1 若い世代の間でHIVなどの性感染症の蔓延が心配されています。あなたは、性感染症を防ぐために、どのような対策が必要だと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 売買春に対する取り締まりの強化 | 6 家庭における性教育の促進 |
| 2 有害な性情報に対する規制の強化 | 7 中高生などが性風俗の情報に接する機会を少なくする |
| 3 雑誌やテレビなどにおける過激な性表現の抑制 | 8 学校、家庭以外の社会教育の充実 |
| 4 性感染症に関する知識の普及啓発 | 9 人間関係、心のケアと連携した予防教育の充実 |
| 5 学校における性教育の充実 | 10 その他 () |

問 22 あなたは、この 1 ヶ月の間に日常生活で不満、悩み、苦勞、ストレスなどがありましたか。
(○は 1 つ)

1 大いにある	3 あまりない
2 多少ある	4 まったくない

▶【問 22 で「大いにある」または「多少ある」と回答された方のみにおたずねします。】

問 22-1 それは、どのような事柄が原因ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1 家庭問題 (家族関係の不和・子育て・家族の介護・看病等) | |
| 2 健康問題 (自分の病気の悩み・身体の悩み等) | |
| 3 経済生活問題 (倒産・事業不振・負債・失業等) | |
| 4 勤務問題 (転勤・仕事の不振・職場の人間関係・長時間労働等) | |
| 5 男女問題 (失恋・結婚をめぐる悩み) | |
| 6 学校問題 (いじめ・学業不振・教師との人間関係等) | |
| 7 その他 () | |

問 23 あなたは、気分がひどく落ち込むことがありますか。(○は 1 つ)

1 いつもある	3 少しはある
2 しばしばある	4 まったくない

男女共同参画の取り組みについて

問 24 次にあげる男女共同参画に関する社会の動きや言葉について、見たり聞いたりしたことがありますか。(○はそれぞれ 1 つずつ)

	知っている	あるが、内容は知らない	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない
女子差別撤廃条約	1	2	3	
男女共同参画社会基本法	1	2	3	
配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律 (DV 防止法)	1	2	3	
改正男女雇用機会均等法	1	2	3	
育児・介護休業法	1	2	3	
埼玉県男女共同参画推進条例	1	2	3	
和光市男女共同参画推進条例	1	2	3	
男女共同参画わこうプラン	1	2	3	
和光市女性相談の窓口	1	2	3	
和光市男女共同参画苦情等処理に関する窓口	1	2	3	
和光市男女共同参画シンポジウム	1	2	3	
和光市男女共同参画情報紙「おるご〜る」	1	2	3	
ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)	1	2	3	

